

週間漁海況情報—第38号

平成27年10月6日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週火曜日夜間に更新します。

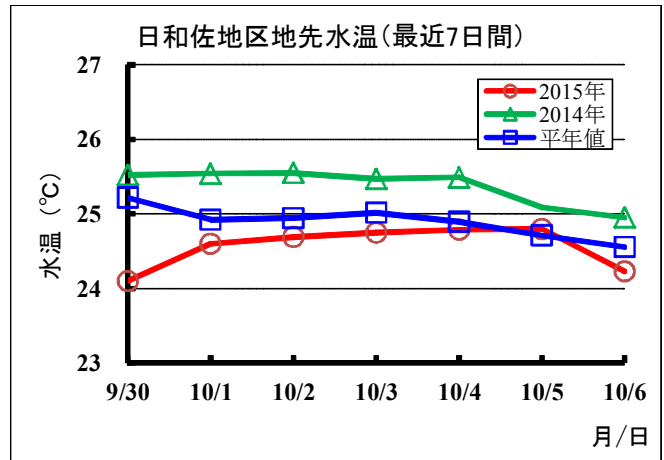
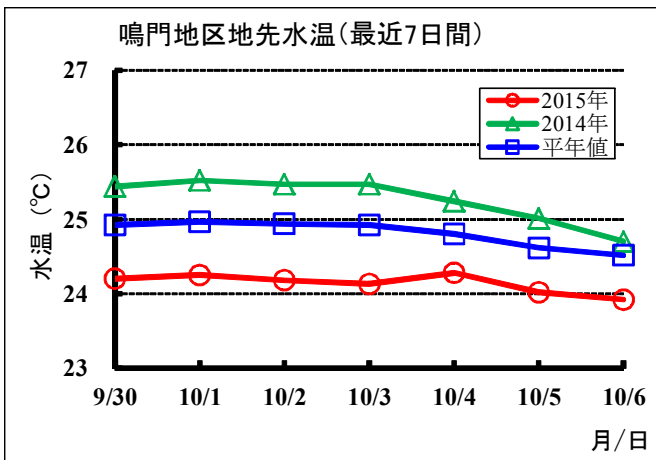
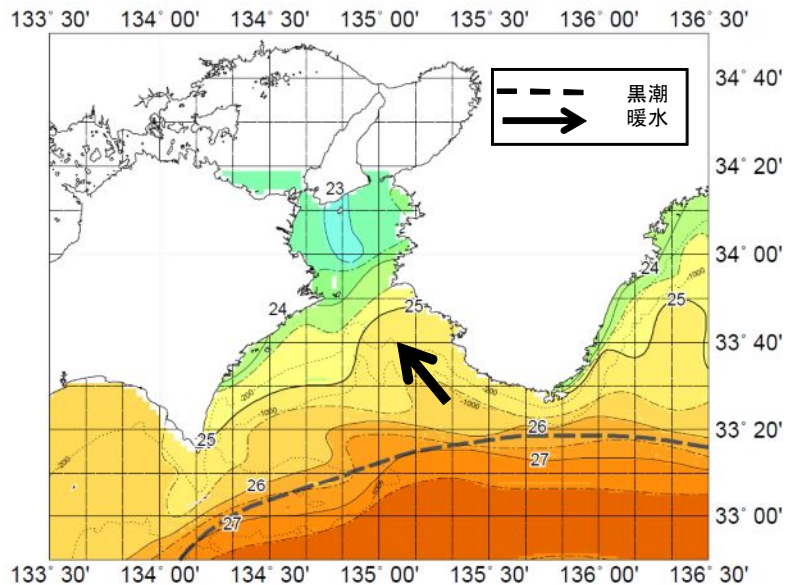
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.10.6）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は26～27℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で23℃台、紀伊水道で22～24℃台、海部沿岸では23～24℃台である。紀伊水道外域では、和歌山県沿岸からの暖水流入が見られる。



地先水温: 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」の23.9～24.3℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並み」の24.1～24.8℃、牟岐地区は「やや低め」～「平年並み」の23.3～25.2℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

*平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸でアカアマダイが0.3トン（1日1隻あたり9kg）、大主体にキダイが0.5トン（同19kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で小主体にマアジが0.6トン（同22kg）、メアジが0.6トン（同20kg）、マサバが0.7トン（同41kg）、アカカマスが0.3トン（同10kg）、ヤマトカマスが0.6トン（同19kg）、とびうお類が0.4トン（同11kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸でタチウオが0.4トン（同20kg）、紀伊水道で中主体にサワラが0.2トン（同48kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが15.0トン（同169kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2015年9月28日～2015年10月4日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アカアマダイ	28	256	9	
		キダイ	27	525	19	大主体
マアジ		28	621	22	小主体	
メアジ		30	595	20		
マサバ		18	739	41		
アカカマス		30	293	10		
ヤマトカマス		29	552	19		
とびうお類		34	372	11		
釣り	紀伊水道	タチウオ	20	393	20	
		サワラ	5	240	48	中主体
パッチ網		シラス	89	15,000	169	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の9月29日～10月5日には、海部沿岸では、延縄で大主体にキダイが0.2トン、サワラが0.3トン、釣りで大・中主体にタチウオが0.4トン、紀伊水道では、延縄で中主体にサワラが0.3トン、パッチ網でシラスが23.3トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」～「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先及び日和佐地先で「やや低め」～「平年並み」の23～24℃台で推移する見込み。